

入職者確保の 取り組み紹介

建コン協九州ら橋梁
三力研、技術講演会開く
建設コンサルタンツ協会
（建コン協）九州支部、プ



レストレスト・コンクリー
ト建設業協会（PC建協）
九州支部、日本橋梁建設協
会（橋建協）九州事務所の
若手技術者らでつくる「橋
梁三力（みりよく）研究会」
は10日、福岡市博多区の福
岡国際会議場で技術講演会
を開催した。写真。オンラ
イン含めて約270人が参
加。同研究会の三つのワー
キンググループ（WG）が
入職者の確保に向けた広報
や、若手技術者の定着や育
成のための資料作成などの
取り組みを紹介した。

冒頭のあいさつで、建コ
ン協九州支部の高山淳一技
術部会長は「橋梁技術の現
場力向上、次世代技術者の
育成に直結する内容になっ
ていると思う。実務に役立
ててもらえれば」と述べた。

広報WGは2024年度
に海星高校（長崎市）の特
別授業「SDGs探究活動」
に初めて協力し、5コマの
講義で建設コンサルの社会
的役割を伝える場を設けた
ことを紹介。生徒らから好
評だったため25年度も実施
する予定で、「時間不足と
なった昨年度の反省を生か
して取り組み」と報告した。
技術資料WGは「橋梁技
術者向けの設計・施工の疑
問点および回答」「橋梁分
野におけるDX事例集と今
後の展望」をテーマに作成
した事例集の一部を紹介。
架設事例集・留意点作成W
Gは、架設工法の一般的な
事項や留意点、施工事例、
Q&Aをまとめた事例集作
成について報告した。